

1年生保護者様

平成24年度 佐賀県学習状況調査結果の分析について

小城市立芦刈中学校
校長 小森 義美

平成24年4月17日、18日に中学1・2年生を対象として「佐賀県学習状況調査」を実施しました。内容は2年生は国語・社会・数学・理科・英語の五教科、1年生は国語・社会・数学・理科の四教科および学習・生活に関する調査でした。その結果を分析し、本校生徒の全体的な傾向と今後の指導について検討いたしましたのでお知らせいたします。なお、生徒一人ひとりの学習の状況につきましては、「学習状況シート」を配布しております。また、家庭学習の時間の確保や朝食喫食等に関しては、ご家庭の協力が必要です。基本的な生活習慣の確立が学力に影響を及ぼすとも言われています。ご家庭でもよろしくご指導お願いいたします。

1. 1年生の傾向と今後の指導について

	傾 向	今後の指導について
国語	全体の正答率は、県平均をやや上回っている。観点別の正答率は、「話す・聞く」は県平均と同程度、「読む」、「言語事項」は県平均を上回り、「書く」だけが県平均を下回っている。全体としては「読む」は県平均をやや上回り、それ以外はほぼ県平均並みと言える。	県平均を下回った「書く」領域の学習に特に力を入れていきたい。すべての単元で「書く」活動を仕組み、自分の考えや読み取ったことを的確に書き表す力を高めていく。そのための指導の筋道やワークシートの内容などを工夫・研究する。
社会	全体での正答率を見ると、県平均とほぼ同程度である。おおむね達成の生徒の人数の割合は県平均と変わらないが、要努力生徒の人数の割合が県基準よりも多い状況である。観点別では、「思考・表現・判断」「知識・理解」「技能」のすべてで、県平均とほぼ同じレベルで通過している。領域別に見ると「世界の中の日本」が若干上回り、他の領域もほぼ県平均と同じレベルである。	1年次においては、内容領域では地理及び歴史的分野を中心に学習するため、「我が国の歴史」「世界の中の日本」の領域が多い。そのため、基礎的・基本的な内容の習得に努めたいと考えている。「思考・表現・判断」の観点で県平均を上回っている。また、「思考・判断」「技能・表現」でも、ほぼ県平均と同じレベルである。全体的な傾向として事象を深く読み取り、知識を基礎として分析する力が十分ではない。このことから、文章を読み取る力を培い、多角的に問題を考えたり地図や資料を読み取ったりするなどの機会を設け、学習の定着を図っていきたい。
数学	全体での正答率を見ると、県平均とほぼ同じ程度である。観点別の正答率は、「技能」「知識・理解」は県平均をやや上回っているが、「考え方」は下回っている。領域別に見ると、「数と計算」「数量関係」「図形」においては県平均を上回っているものの、「量と測定」においてはわずかながら下回る結果となっている。	1年次においては、内容領域では「数と計算」の領域が多いので、計算力を定着させるため、毎週末の課題に計算課題プリントを実施し、小テストをするなど行いたいと考えている。「考え方」の正答率が他観点より低いのが、それは、文章を読み取る力の不足が考えられるため、様々な問題を解く機会を増やしていきたい。また、TT授業を実施する中で生徒たちの疑問に多く答え、丁寧な指導をしていきたい。
理科	全体の正答率は、県の正答率をやや上回り、おおむね達成の県到達基準も上回った。教科全体の到達度分布においても十分達成の生徒の割合は、県平均を大きく上回り要努力の生徒は大きく下回った。観点別でも、「思考」「技能・表現」「知識・理解」すべての観点において、県の到達度を上回っている。正答率の度数分布を見てみると全体のピークが80%になっており、上位に大幅に偏っている。	全体的に、小学校における基礎・基本の学力は、十分に持ち合わせているものと判断できる。個別にみると、科学的な思考力が高い生徒もいるが、表現することが苦手である者も多い。便利な世の中となり、自然体験や日常生活体験がますます希薄になっている。問7の七輪の問題が最たる例である。経験がないために道具の原理が理解できずにいるようである。理科の学習が、日常生活や自分自身の身の回りのことと結びつくように、教材を工夫して指導していきたい。

2. 1年生の学習・生活に関する調査結果の特徴的な傾向について（○はよい傾向、△は課題と思われる傾向を表わしています。）

- 「学校での生活は楽しい」「学校では落ち着いて勉強できる」と答えている生徒が多い。
- 「好きな授業がある」としている生徒が、県の数値に比べて非常に多い。
- 家庭学習をする習慣がついており、平日1～2時間勉強する、2～3時間勉強する、3時間以上勉強するとしている生徒がいずれも、県の数値より多い。
- 学校の授業の復習をしていると答えた生徒が多い。
- △ 学校の授業の予習をしていると答えた生徒が少ない。
- △ 朝食を毎日食べていると答えた者が82.7%いるが、県平均の87.1%より少ない。
- △ 平日に3時間以上ゲームをしている生徒が多い。